



エール



編集・発行／昭島市教育委員会事務局(教育総務課庶務係)・昭島市青少年問題協議会事務局(子ども未来課子ども政策係)
住所:昭島市田中町1-17-1 TEL:042(544)5111 発行:5月・7月・10月・12月・3月 年5回

ご入学おめでとうございます

4月8日(火)に中学校、4月9日(水)に小学校で入学式が行われました。

新たなスタートに胸を躍らせた新入生が元気に登校しました。



▲令和7年4月9日 富士見丘小学校

▲令和7年4月8日 瑞雲中学校▼

学校別児童・生徒数(令和7年4月入学時現在)

小学校	東	共成	富士見丘	武藏野	玉川	中神	つつじが丘
新1年生	39	68	84	79	57	73	104
全児童	211	387	418	391	393	410	594
	光華	成隣	田中	拝島第一	拝島第二	拝島第三	計
新1年生	85	50	52	87	66	90	934
全児童	499	304	340	554	483	607	5591

中学校	昭和	福島	瑞雲	清泉	拝島	多摩辺	計
新1年生	137	68	156	189	225	123	898
全生徒	355	237	459	554	644	345	2594



山下 秀男氏
教育長に任命

3月26日に開かれた第1回市議会定例会で、教育長の人事に関する議案が同意され、引き続き任命されました。



【任期】
令和7年4月1日～令和10年3月31日
山下 秀男 教育長

主な記事

- p.2 令和7年度 教育の推進について・教育予算の概要
- p.3 昭島市特別支援教育推進計画／校長・副校長の人事異動
- p.4 GIGAスクール通信／スクールソーシャルワーカーについて
- p.5 中学生にがん教育を実施しました／ヤングケアラーとは？
- p.6 昭島市リーダーズクラブの活動について
- p.7 青少年とともにあゆむ小学校地区委員会 ウィズ・ユース
- p.8 教育委員会表彰／中学高校生の読書フォーラム2025

お子さまの発達のことで心配ごとがありましたら…

教育・
発達総合相談窓口

特別支援教育係 TEL：042(519)2290
児童発達支援係 TEL：042(519)2247

相談日 月～金曜日(祝日を除く) 午前9時～午後5時

令和7年度 教育の推進について・教育予算の概要・主な施策

学校教育

教育振興基本計画に掲げた教育施策を着実に推進するとともに、本年度から新たな計画期間がスタートする特別支援教育推進計画に基づき、インクルーシブ教育システムの理念を踏まえ、特別支援教育の更なる充実に努めます。また、教員が健康で、やりがいをもつて生き生きと働き続けられるよう、働き方改革をさらに推進します。

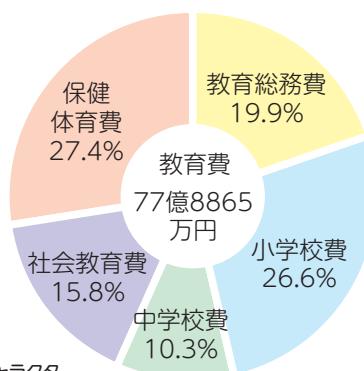
児童・生徒が自らの個性や能力を伸ばし、様々な困難を乗り越え、人生を切り拓いていくことができるよう、心身ともに健全・健康で、知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな児童・生徒を育成に努めます。そして、児童・生徒が学んで楽しい、先生が教えて楽しいと実感できる、楽しい学校づくりに邁進します。

教育予算の概要

本年度昭島市一般会計予算総額は、563億6000万円でそのうち約13.8%が教育費に充てられています。



昭島市公式キャラクター
アッキー＆アイラン



教育や青少年育成に関する主な施策のうち、新規事業を中心に紹介します。(金額は予算額／1万円未満は四捨五入)

【教育環境の整備】

◆部活動指導員の拡充、部活動の地域連携・地域移行の推進(2,629万円)

部活動の地域連携として、部活動指導員を増員し専門的な指導を受けられる機会を増やし、地域移行に向けて環境を整えます。

◆スクールロイヤーの拡充(251万円)

いじめなどの課題に対応するため、法的な助言などをを行うスクールロイヤー(弁護士)を増員します。

【学校設備の整備】

◆小・中学校の大規模(便所改修)工事(4億8,742万円)

小学校5校及び中学校2校で工事を実施します。また、小学校4校で改修についての設計を行います。

【学校給食の充実】

◆学校給食費無償化(5億2,585万円)

学校給食の無償化を継続します。

生涯学習

教育振興基本計画に掲げた生涯学習推進の目標である「市民相互と地域のつながりを育てる生涯学習」の実現に向け、家庭や地域の教育力を高める多様な学習活動をはじめ、「だれもが、いつでも、どこでも」気軽に親しめるスポーツや文化芸術などを通じて、市民の自主性を尊重した生涯学習の推進に邁進します。

項目・金額	内容
教育総務費 15億4882万円	・教育相談 ・奨学金等支給事業 等
小学校費 20億7411万円	・校舎等維持管理 ・教育振興、特別支援教育事業
中学校費 7億9957万円	・学校保健衛生 ・コンピュータ教育事業 等
社会教育費 12億3308万円	・文化財保護 ・青少年育成事業 等
保健体育費 21億3307万円	・運動施設等運営管理 ・学校給食事業 等

主な施策

◆学校給食代替費補助金事業(70万円)

食物アレルギー等により学校給食の提供を受けられない家庭に対し、学校給食費相当分の補助金を交付します。

◆生涯学習・スポーツ活動の充実】

◆市民図書館東部分館の開館(5,616万円)

市民総合交流拠点施設内に市民図書館東部分館を開設します。

◆総合スポーツセンター外壁等改修工事

(2億3,783万円)

施設の老朽化に対応するため、A棟の外壁等改修工事を実施します。

◆総合スポーツセンター空調機器設置工事

(1億4,210万円)

快適で安全な利用を提供するため、A棟剣道場・柔道場及びB棟体育室に空調機器を設置します。

【青少年の健全育成】

◆青少年とともにあゆむ小学校地区委員会補助金

(550万円)

青少年とともにあゆむ事業及び地区組織活動の推進を図るための補助金を交付します。

昭島市特別支援教育推進計画

すべての子どもが可能な限り共に学ぶことに配慮しつつ、自立と社会参加に向けて一人ひとりの教育的ニーズに応じた連続性のある多様な学びの場を充実していくインクルーシブ教育システムの構築を基本的な考え方として、これまで取り組んできた成果と課題、国や東京都の動きを踏まえ、特別支援教育に関する計画(令和7年から9年まで)を策定しました。学校、家庭、地域、福祉・医療等の関係機関との連携を深め、本計画の着実な推進を図ってまいります。

本計画は市役所や図書館などで見ることができます。ほか、市ホームページでも見ることができます。

- みんなが安心して学べる場所をつくる
- 子どもたちの特性を理解して、特別支援教育を大切にした教育を提供する
- 切れ目ない支援のために、支援のつながりを強くする
- みんなで支え合う社会・自立して活躍できるような社会をつくる



【問い合わせ】教育委員会指導課特別支援教育係
アキシマエンシス校舎棟 TEL 042-519-2290



昭島市特別支援教育推進計画
(第4次・令和7年度～令和9年度)



令和7年3月
昭島市教育委員会

<令和7年度昭島市立学校 校長・副校長の人事異動>

転入者及び市内異動(敬称略)

氏名	新任校	前任校
小原 弘樹	中神小学校長	拝島第三小学校長
松井 茂	拝島第三小学校長	中神小学校長
定森 夏子	瑞雲中学校長	多摩辺中学校副校長
乙幡 英剛	拝島中学校長	八王子市立松が谷中学校長
市川 克雄	武蔵野小学校副校長	玉川小学校主幹教諭
青島 信也	つつじが丘小学校副校長	杉並区立杉並第七小学校副校長
大倉 知恵	多摩辺中学校副校長	福生市立福生第三中学校主幹教諭

転出者(敬称略)

氏名	新任校	前任校
山下 久也	八王子市立ひよどり山中学校長	瑞雲中学校長
大森 雅之	清瀬市立清瀬第八小学校長	武蔵野小学校副校長
鈴木 隆弘	世田谷区立駒沢小学校長	つつじが丘小学校副校長

退職者(敬称略)

氏名	前任校
相部 公太郎	拝島中学校長

【お詫びと訂正】

教育・青少年だより「エール」第15号5ページ「第64回新春たこあげ大会を開催しました」の記事に掲載の写真に一部誤りがありました。お詫びして訂正します。

※市公式ホームページでは訂正後の教育・青少年だより「エール」第15号を掲載しています。



お待ちしています!



GIGAスクール通信

学校でのタブレット端末を活用した取組を紹介します。

★富士見丘小学校タブレット端末活用の取組★

ふじみ GIGAスクール・スマート・ツール構想

本校では、「ふじみ探究ノート」を開発し、予測できない変化に主体的に関わる力、AIには代替できない創造性、協働して新たな価値観や行動力、正解のない課題に納得解を導く力を育成しています。その基盤として「教育の情報化ガイドライン」を策定して情報活用力、情報活用の実践力、プログラミング、情報モラルについて1年生から系統的に学んでいます。



情報活用力

子供たちが、安全・安心に情報機器の基本的な操作ができるように、各教科等の教育内容を相互の関係で捉えた6年間の情報活用力育成指導計画を作成し、系統的に学んでいます。



情報活用の実践力

タブレット端末を「賢い文房具」として、発表や共有機能、共同編集機能などを利用し、個別最適で協働的な学びにつなげ、各教科の目標を達成するために効果的に活用しています。



プログラミング

直感的にプログラミングができるソニーのMESHブロックの活用を通して、課題解決の手順や順序を考え、コンピュータの特性を生かして思考・判断・表現する力を養っています。



情報モラル

GIGAワークブック等を活用した児童同士の話し合い活動を中心に、自他の情報を大切にし、情報社会や情報手段の特性理解、適切に情報手段を活用する考え方と態度を身に付けています。



スクールソーシャルワーカー(SSW)ってどんな仕事?

児童・生徒や保護者に福祉的な支援が必要な場合に相談をうけるほか、福祉サービス等の手続きを手助けする福祉の専門家です。

子どもには子どもの、大人には大人の心配なことや事情があります。でも、不安やイライラ・つらい気持ちには子どもも大人も違いはありません。生きていると、いろいろなことが起こります。学校のこと、生活のこと、家族のこと、親子みんなが安心して毎日をおくるお手伝いをします。

社会福祉士や精神保健福祉士などの資格を持った専門家が、お話をうかがいます。秘密は守ります。お申込みは、特別支援教育係で受付しておりますが、学校をとおしてもお申込みが可能です。

【問合せ】教育委員会指導課特別支援教育係
アキシマエンシス校舎棟 TEL 042-519-2290

こんなことに困っていませんか

- 学校に行かない、行けない
- いじめられている
- 心身の発達の心配
- お友だちにちょっかいを
- 子どもに手をあげてしまう、
家庭内暴力
- だしてしまう
- 子どもの将来が不安
- 生活が苦しい
- どこに相談したらいいのか
分からぬ

- いろいろな手続きを
するのが苦手



中学生に向けた がん教育を実施しました

3月12日(水)に健康課の保健師が昭島市立清泉中学校3年生に向けてがん教育を実施しました。

がんについての正しい知識と、今の自分たちができる予防行動について講義形式でお伝えしました。また、身近にがん患者さんがいたらどのように接することができるか、グループワークを通して考えてもらいました。

生徒さんたちからは真剣に受講する様子が見られ「がんを予防するために心がけるべきことがわかった」「身近にがん患者さんがいたら温かい気持ちを持って自分のできることをしたい」「困ったことがあったら相談しようと思った」などの感想が聞かれました。

昭島市健康課ではこころや体のご相談も受け付けています。悩みごとや心配ごとがあつたら一人で抱え込まずご相談ください。



☆詳しくは、健康課地域保健係(042-544-5126)へ

ヤングケアラーとは？

ヤングケアラーとは？

本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話など日常的に行っている子ども・若者のこと



障害や病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている。



家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている。



障害や病気のあるきょうだいの世話や見守りをしている。



目を離せない家族の見守りや声掛けなどの気づかいをしている。



日本語が第一言語でない家族や障害のある家族のために通訳をしている。



家計を支えるために労働して、障害や病気のある家族を助けている。



アルコール・薬物・ギャンブル問題を抱える家族に対応している。



がん・難病・精神疾患など慢性的な病気の家族の看病をしている。



障害や病気のある家族の身の回りの世話をしている。



障害や病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている。

相談できる場所が増えています

学校(先生やスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー)や、都道府県の窓口、市区町村のこども家庭センター、地域のヤングケアラー支援団体などに相談できます
※お住まいの地域によって窓口などの開設状況は異なります。



令和6年6月“ヤングケアラーは国・地方公共団体等が各種支援に努めるべき対象”として「家族の介護その他の日常生活上の世話を過度に行っていると認められる子ども・若者」と子ども・若者育成支援推進法に認定されました

困ったときに話をきいてくれる大人は必ずいます。いろいろな相談場所があるので、勇気をもって話してほしいな。

子ども専用電話「AKISHIMA キッズナー」

友だちのこと、家族のこと、学校のことなど、困ったことや辛いことなど、お子さんからの相談をお受けしています。

利用対象者 18歳未満の児童本人

相談時間 月曜日から金曜日(祝日・年末年始を除く)

午前9時から午後6時30分(受付は午後6時15分)

電話番号 0120-678-044

【問合せ】こども家庭センター統括支援係 042-519-5715

昭島市リーダーズクラブの活動について

昭島市リーダーズクラブ(ALC)は、中学生から24歳までの青少年が所属する組織です。

会員は、仲間や地域の大人など多くの人の関わりや、様々な経験を通し、「地域のリーダー」になるためのスキルアップを目指して活動しています。

★主な活動内容★ 年間約6回の定例会に加えて、次のような活動をしています。

中学生リーダー講習会での指導



青少年フェスティバルへの出典



クリスマス会



春合宿



市HPはこちら⇒



☆詳しくは、
子ども政策係(TEL 042-544-4326)へ

青少年問題協議会を開催しました

【開催日】令和7年3月25日(火)

【主な協議事項・報告事項】

- 令和7年度青少年健全育成基本方針及び重点活動項目について
- 令和6年度昭島市青少年善行表彰及び昭島市青少年健全育成協力者感謝状贈呈について
- 昭島市子ども・若者未来対策推進計画の進捗状況について ☆詳しくは、子ども政策係(TEL 042-544-4326)へ

昭島市公式LINEスタンプ 発売中です

昭島市公式キャラクターが様々な表情をするLINEスタンプ(コミュニケーションアプリLINE上で使える画像)を発売中です。昭島にちなんだスタンプもありますので、家族や友人と楽しくコミュニケーションを取りながら、ぜひたくさん使ってください。



40種類、LINE STORE内にて
120円またはLINEアプリ内
スタンプショップにて
50コインで購入できます。



☆詳しくは、企画政策課へ

青少年とともにあゆむ小学校地区委員会 ウィズ・ユース



ウィズ・ユースとは？

「ウィズ・ユース」とは、「青少年とともにあゆむ小学校地区委員会」の愛称です。青少年の健全な育成を目指す地域の自主組織で、市内の各公立小学校区ごとに「青少年とともにあゆむ○○小地区委員会」として活動しています。

地区委員のみなさんは、青少年の健全育成に关心のある方や、地域で青少年に関わる団体に所属している方で、それぞれの知識や技能を活かし、子どもたちと地域をつなぐ様々な活動を行っています。

こんな活動をしています

- 地域の大人と子どもの交流の場としてのイベントを各地区委員会で企画・運営しています。
(ウォーキング、米作り、サマーキャンプ、星空映画会、収穫祭など)
- 子どもたちの事故被害や非行を防ぐための啓発やパトロール活動をしています。
- 通学路の点検や、危険箇所の点検など、子どもたちが生活する地域の環境を調査し、整えています。
- 昭島市と連携し、市全体で行う青少年向けのイベントを盛り上げています。
(青少年フェスティバル、新春たこあげ大会など)



子どもたちが健やかに成長するためには、ご家庭だけでなく地域全体で見守ることが大切です。
ウィズ・ユースの活動をご理解いただき、積極的なご協力をよろしくお願ひいたします。
年間を通して様々なイベントを行っていますので、ぜひご参加ください。

☆詳しくは子ども政策係(TEL 042-544-4326)へ

たこあげ
大会の開催▶



◀青少年フェスティバルでの出店

青少年とともにあゆむ成隣小地区委員会活動報告

青少年とともにあゆむ成隣小地区委員会では、児童と地域が交流できる場をつくることを目ざして活動していますが、まずは、市が進める行事に積極的に参加しています。

昨年、11月末の青少年フェスティバルでは、模擬店を出店し、ホットドッグを900食以上売り上げ、会場を盛り上げることに一役買いました。また、年始の風物詩となるたこあげ大会では、児童80人ほどが手作りし、新年の大神公園の青空に高くたこをあげました。

夏の小学生リーダー講習会では、秋川のキャンプ場で1泊して、自活する方法等を学ぶ場を作りました。独自の行事では、コロナ禍前には及ばないものの、成隣フェスティバルを開催しました。

この催しは、成隣地区のすべての団体やスポーツ団体(野球・フットベースボール・バスケットボール・空手)に呼びかけて各遊びコーナーを展開しましたが、新1年生を含め180人超の児童が参加して地域との交流を深めました。



▲青少年フェスティバルへの出店



▲たこ作り教室



▲成隣フェスティバル

教育委員会表彰

4月6日に昭島市教育委員会表彰式を開催し、優秀な成績を収めた方や、教育文化に貢献された方が表彰されました
(敬称略／学校名・学年は3月31日現在)

<児童・生徒等の表彰>

- 読書感想文 内山 晴都(富士見丘小1年)
- テニス 硬式テニス部(昭和中)
- フットベースボール ディファレンス、ビリーヴブラックス



<個人及び団体の表彰>

- 空手 加藤 鳩真
- テニス 小高 未織
- オートバイロードレース 阿部 恵斗

<職員の表彰>

- 昭島市立学校長 相部 公太郎、山下 久也、小川 広樹、森本 弘子
- 昭島市立学校医 榮田 好一朗

<教育委員会表彰にご推薦ください>

詳しくは、市ホームページをご確認ください。
昭島市立小・中学校に在学中の児童、生徒は学校へ申し出てください。

☆詳しくは、教育総務課庶務係へ



中学高校生の読書フォーラム2025

3月15日(日)アキシマエンシス体育館で、「中学高校生の読書フォーラム2025」を開催しました。この日のために実行委員の高校生が準備をしてきました。第1部の中学生のビブリオバトルでは、12名のバトラーが熱い戦いを繰り広げ、山本美桜さん(昭和中2年)が紹介した「ラーゲリより愛を込めて」(辺見じゅん原作／文藝春秋)が、チャンプ本に選ばれました。第2部は、実行委員によるプレゼンテーション。第3部は、作家の似鳥鶴(にたどり けい)さんを講師に迎え記念講演を行いました。

会場では市内の中学生が作成したPOPを展示しました。

詳しくは、
市民図書館 TEL 042-543-1523へ



教育委員会の動き

教育委員会はどなたでも傍聴できます

開催日時・場所、各回の議案・協議事項・報告事項、議事録を市公式ホームページで公開しています。
(議事録は市役所でも閲覧可)

【教育委員会開催状況】 ○令和7年3月～5月 ○定例会3回開催

【主な議案】 ○令和7年度昭島市立学校の教育課程の受理について
○昭島市学校運営協議会規則の一部を改正する規則について
○昭島市学校給食運営審議会委員の委嘱について



【次回定例会】日時：令和7年6月5日(木)午後2時30分～ 場所：市役所庁議室

☆詳しくは、教育総務課へ